

体験入学会にて ～ 美術科の内容から ～

9月1日（日）に行われた体験入学会にて、全体会の後、美術科では、「実技授業見学」「推薦入試適性検査合格作品説明会」「鉛筆デッサン並びにその講評会」に加え、希望者に対して、「個別の持参作品講評」を行いました。

実技授業見学では、鉛筆素描室、木炭素描室をはじめ、本校での各専攻の部屋（日本画・油絵・彫刻・ヴィジュアルデザイン・クラフトデザイン）を見てもらいました。たくさんの中学生や保護者の方々に来校戴き、少し窮屈な状況でしたが、各部屋ごとに、その専攻の教員が説明をさせて頂きました。



その後の合格作品説明では、これまでの合格作品を一堂に並べ、その評価のポイントを素描・着色に分かれて実施しました。中学生や保護者の方から質疑応答もあり、参考にして戴ければ幸いに思いました。



昼食を挟んでの鉛筆デッサンでは、「手」をモチーフに、八つ切り画用紙に描きました。構図や全体の形、陰影、質感などのポイントを押さえながらの実技講習です。終わりには、黒板に一齐掲示をした後、それぞれの素晴らしい点と、これからどうすれば、もっとよくなるのかを考えてもらうことができました。



<お知らせ>

11月9日（土）には、第2回の美術科実技講習会が実施されます。この日は、「着色」となります。今後、各中学校へ案内を送付する予定です。